

糖尿病医療と重症化予防プログラムとの連携に関する研究

研究分担者 矢部 大介 関西電力病院 糖尿病・代謝・内分泌センター 部長

研究要旨 糖尿病性腎症重症化予防プログラムの均てん化には、地域における糖尿病診療に従事する医療者と行政、保健師等が密に連携する必要があり、日本糖尿病協会が発行する「糖尿病連携手帳」に期待があつまる。今回、糖尿病教育入院を実施する医療機関における「糖尿病連携手帳」の活用状況を質問紙により評価した。全 284 施設のうち、188 施設（66.2%）が回答し、「糖尿病連携手帳」を活用する医療機関は 85.7%、かかりつけ医からの依頼で教育入院を行う施設の 86.4%が、検診・産業医からの紹介で教育入院を行う施設の 91.7%が「糖尿病連携手帳」を活用していた。以上から糖尿病に関する地域連携において、「糖尿病連携手帳」が広く活用されていることが確認された。

A. 研究目的

糖尿病性腎症重症化予防プログラムの均てん化には、地域における糖尿病診療に従事する医療者（かかりつけ医、糖尿病専門医、登録医・療養指導専門医、日本糖尿病療養指導士、地域糖尿病療養指導士等）と行政や保健師等が密に連携する必要がある。このような背景から公益社団法人日本糖尿病協会が発行する「糖尿病連携手帳」が連携を促進するツールとして期待されている。しかし、「糖尿病連携手帳」が普及率は明らかでなく、評価が必要である。そこで、地域の糖尿病対策の要として、糖尿病教育入院を実施する医療機関における「糖尿病連携手帳」の活用状況を質問紙により評価した。

B. 研究方法

日本糖尿病協会に登録のある教育入院実施機関 284 施設を対象にアンケート調査を依頼し、回答結果を解析した。

C. 研究結果

アンケート調査を依頼した教育入院実施機関 284 施設のうち、188 施設（66.2%）から回答を得た。「糖尿病連携手帳」を活用する医療機関は、全体の 85.7%であった。かかりつけ医からの依頼で教育入院を行っている施設（59.5%）のうち、実に 86.4%の施設が「糖尿病連携手帳」を活用していた。検診・産業医からの紹介で教育入院を行っている施設（6.4%）のうち、91.7%の施設が「糖尿病連携手帳」を活用していた。また、「糖尿病連携手帳」を活用する医療機関の自由記載には、「糖尿病性腎症重症化予防のために保健師が活用」、「退院後、保

健師がフォローを行う」等の記載が確認された。

D. 考察

糖尿病教育入院を実施する医療機関のほとんどが、「糖尿病連携手帳」を活用しており、特にかかりつけ医からの紹介や健診・産業医からの紹介で教育入院をおこなう施設で「糖尿病連携手帳」の活用頻度が高いことから、糖尿病患者に関する域内での連携に貢献していることが示唆された。ただし、今回の検討は教育入院を実施する施設における検討であり、今後、かかりつけ医と保健師間の連携における使用頻度等について検討が必要と考える。

E. 結論

糖尿病に関する地域連携において、「糖尿病連携手帳」が広く活用されていることが確認された。

F. 健康危険情報

該当なし

G. 研究発表

1. 論文発表

矢部大介「日本糖尿病協会の糖尿病教育・支援ツールを活かす：質の高い療養指導の均てん化に向けて」日本合併症学会学会誌、in press

矢部大介「糖尿病診療における食事療法：エビデンスと実際のすすめ方」月刊糖尿病、9(2) 89-98, 2017

矢部大介「糖尿病の分類と診断」プラクティス、34(1) 50-52, 2017

矢部大介、桑田仁司、清野裕「糖尿病食事療法における「食べる順番」の意義」**Diabetes Journal**、44(4) 47-49, 2016

矢部大介、清野裕「日本糖尿病協会の糖尿病教育・支援ツールを活かす～質の高い療養指導の均てん化に向けて～」**Diabetes Frontier**、27(5) 567-575, 2016

矢部大介「糖尿病合併症って何？どうして糖尿病になると合併症になるの？」**糖尿病ケア**、13(11) 36-38, 2016

矢部大介「未来のためにできること6治療中断予防策編」**糖尿病ケア**、13(11) 44-46, 2016

2. 学会発表

矢部大介「食事療法の実践と継続を支援するための「こころ」のケア」**第51回糖尿病学の進歩** 世話人特別企画シンポジウム（京都、2016年2月17-18日）

矢部大介「CDELの意義：質の高い療養指導の均てん化にむけて」**第51回糖尿病学の進歩** レクチャー（京都、2016年2月17-18日）

矢部大介「日本糖尿病協会の糖尿病教育・支援ツールを活かす質の高い療養指導の均てん化にむけて」**第31回日本糖尿病合併症学会/第22回日本糖尿病眼学会総会**（仙台、2016年10月7日）

矢部大介「日本糖尿病協会の教育資料について（1）療養指導者学習支援DVD「食事・運動のアドバイス編」」**第4回日本糖尿病療養指導学術集会**（京都、2016年7月23-24日）

H. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）

1. 特許取得

該当なし

2. 実用新案登録

該当なし

3. その他

該当なし